

秘
ぐちこみ情報



各界著名人55人がそっと明かす、
信頼と確かな技術のお医者さん。

上手なクリニック選びの
とっておきくちこみ情報。

関東版

日本テレビ  HEALTHY BOOK

お医者さん55

有名人

お気に入りの

腰痛・肩こり・歯痛が
みるみる消えた



渡部絵美 (元フィギュアスケーター)

健康そのもの、お世話になるのは歯科医だけ

私が初めてスケート靴を履いたのは一歳の時。フィギュアスケートを本格的に始めた時は、まだ八歳でした。その後アメリカ留学を経て十二歳でラビュードルをしてしまったのです。学校とリンクの往復で、とにかく毎日がスケート一色、じいじでしたね。

ただ、「フィギュアをやつてる時が、一番自分らしさ」と自覚してたのも事実です。あの競技は見ているだけでは想像がつかないほどハードなんです。ジャンプしたりスピンしたりと、かなり筋力が要求されるわけ。もちろん、太つたりしたの「チー」に大回転(笑)。体調だけでなくメンタルの部分も自己管理するのは、結構大変でしたね。

現役を引退したら、そこまで神経質にならなくてよいなつた。気持ちは樂になつただけで、突然運動をやめてしまつたことで体に負担がかかつてしまつたんでしょう。二〇代に入つてから、腰痛や肩こりに悩まされるようになつて……。特にひどいというわけではないですが不快な痛みですね。結局運動不足が原因だつたようです。スポーツクラブへ入つて日常的に運動するようにしたら、案外あつさりと治つてしまつたんですね。今は健康そのもの、医者といふのは「お世話」になつてるのは、恵比寿の「協立歯科」だけです。

医療法人社団 協立歯科

審美的見地に立つた歯のトータルコーディネート

治療のみにとどまらず、審美的見地に立つた歯のトータルコーディネートを行うという「協立歯科」。理事長の中原悦夫先生が学生時代からイメージしていたという美容にこだわった歯科治療を実現させた医院だ。

「人間の表情が歯によって左右される部分が大きいことを考えると、審美的な治療は重要なことだと思います。当院では最初に患者の歯はもちろん、顔や全身もチェック、さらに精神的な状況や社会環境まで含めたカウンセリングをし、そのあとで治療スケジュールを決定します」

いわゆる普通の歯科医とは形態がまったく違う。院内の木目を基調としたカウンセリングをし、そのあとで治療スケジュールを決定します」

日本歯科大学卒業後、87年から一年間アメリカへ留学、審美歯科やマーケティングリサーチなどを習得。帰国後1989年、独立開業。現在に至る。

「人間の表情が歯によって左右される部分が大きいことを考えると、審美的な治療は重要なことだと思います。当院では最初に患者の歯はもちろん、顔や全身もチェック、さらに精神的な状況や社会環境まで含めたカウンセリングをし、そのあとで治療スケジュールを決定します」

いわゆる普通の歯科医とは形態がまったく違う。院内の木目を基調としたシックな内装からして、一見するとエステティックサロンのようだ。BGMも、朝・昼・夕と時間に応じてそれに相応しい曲を選ぶという芸の細かさ。しかし、それも患者をリラックスさせるための当然の配慮といふ。

プロフィール

中原悦夫先生

1959年、山口県生まれ。
日本歯科大学卒業後、87年

から一年間アメリカへ留学、

審美歯科やマーケティング

リサーチなどを習得。帰国後1989年、独立開業。

現在に至る。

232

の仕方は、中原先生がアメリカ留学などを通じて独自に研究したものだ。中原先生は留学中、日本では一般的でなかつた審美歯科の研究は当然として、航空業界や外食産業などもリサーチしたといふ。それもこれも医療をサービス業として徹底させたいという考え方があつたからだ。

「治療 자체は月に一度か二度、集中的に行い、時間をかけますので、通常期間も長期になるケースが多いです。ただ、治療期間中も日常生活を快適に過ごすことが大切ですから、仮歯は見ただけでは本物の歯と変わらないような精緻なものを、矯正の器具は目立たないような特殊なものを、それ

ぞれ使用しています」

審美にこだわるというだけに、歯によつて生み出される人間の顔の表情だけでなく、より自然な色調の仮歯にまで、配慮は十分に行き届いています。ドクターも外科、矯正、予防、審美など、各分野ごとのスペシャリストが必要に応じて対応するシステム。場合によつては一人の患者を複数の医師が担当することになる。

また審美ばかりではなく、予防に対する考え方も積極的だ。治療が完了した患者でも病院から定期的に連絡し、ケアを行うといふ。

「従来の歯科医は、悪くなつた歯を治療するという役割しかもたなかつたと思います。でも私は患者との関係をもつと長いスパンの中でとらえ、歯についても治療と予防、審美までを一環して考えています。医師と患者という関係を越え、医師がヘルスケアに関する患者のパートナーとなるのが当院のコンセプトなんですね」

開業以来五年、最初は斬新だったこうした考え方や治療法も、審美歯科に興味を示す人が増えるにつれ、徐々に浸透してきた。「協立歯科」の場合にも、東京を中心とした近郊都市だけでなく、青森・仙台などの遠県からの患者も少なくないという。

機能回復と美容の両面にこだわり、さらにサービス業としての医療の形態も追及する中原先生。もつとも今日的な歯科医師の一人と言えそうだ。

ターニー:	
〈住所〉	150 東京都渋谷区恵比寿2-2-8 寿豊ビル4F
〈電話〉	03・3770・5515
〈交通〉	JR恵比寿駅西口から徒歩5分
〈診療時間〉	10時～13時、14時30分～18時
〈休診日〉	基本的に無休 ただし日曜・祝日は一般治療はなし
〈診療内容〉	歯科一般、審美的見地に立つた美容歯科（矯正等含む）
〈予約〉	必要
〈診療料〉	自由診療